

- ▶ 令和元年度から森林環境譲与税による取組を市町村が実施することとなったが、市町村には森林・林業に関する専門職員がおらず、実施体制や技術等が十分でない。
- ▶ そこで、神奈川県森林協会内に相談窓口となるサポートセンター及び人材バンクを設置し、同税に係る市町村の取組を支援する。
- ▶ 令和4年度の市町村支援においては、
  - ・ 県内市町村を訪問し、支援内容の把握に努め、助言・指導を行った。研修会等を計8回開催し、市町村職員等の知識の向上に努めた。
  - ・ 木材利用等の経験の少ない市町村に専門の相談員を派遣する「かながわ木材・木育アドバイザー」事業を実施した。
- ▶ 令和5年度は、課題を有する市町村に対し重点的に支援するとともに、県産木材の利用・森林整備の推進について取り組む。

## □ 事業内容

### 1 市町村林政支援業務委託事業

- ・ 市町村が森林環境譲与税に関する取組を実施するにあたり、相談対応や技術研修会等を行うサポートセンター及び人材バンクを設置する。神奈川県森林協会に業務を委託し、専任の技術職員2名を配置する。

【事業費】23,408千円（うち譲与税23,408千円）

#### 【実績】

#### (1) かながわ市町村林政サポートセンターの設置

- ・ 県内全33市町村を巡回訪問し、取組状況の聞き取りを行った。
- ・ 市町村からの相談に対し、現地調査も含め支援を行った。
- ・ 研修会等を計8回実施し、延べ64市町村（延べ291人）の参加があった。

#### (2) 人材バンクの設置（かながわ市町村林政サポーター登録制度）

- ・ 技術者リストに11名を登録。市町村に1名の技術者をあっせん。

#### (3) 「かながわ木造・木育アドバイザー」相談員を派遣（計14回）

## □ 工夫・留意した点

- ・ 県内全市町村を会員としている林業関係団体（神奈川県森林協会）へ業務を委託することで、市町村支援の円滑な実施を図っている。
- ・ 各地域の林業普及指導担当者と情報共有を密に行い、サポートセンターと林業普及指導業務が連携して効果的な市町村支援を実施できるよう留意している。

## □ 取組の効果

- ・ これまで譲与税の活用がなく基金に積み立てていた市町村に対し、次年度から事業を開始する方向に働きかけることができた。
- ・ 木造公共施設を計画している市町村に対し、「かながわ木造・木育アドバイザー」の相談員から設計や地域材調達について専門的なアドバイスを行い、事業実施に向けて前進した。

## ◇ 基礎データ

①令和4年度譲与額：149,841千円		②私有林人工林面積（※1）：16,504ha
③林野率（※1）：38.7%	④人口（※2）：9,237,337人	⑤林業就業者数（※2）：522人

※1：「2020農林業センサス」より、※2：「R2年国勢調査」より



（市町村現地調査支援）



（GIS研修会）



（小学校内装木質化見学会）

- ▶ 市町村が林政業務を効率的に実施できる環境を整備するため、森林クラウドシステムを構築した。
- ▶ 県・市町村で独自に保有するデータを一元管理し、最新の情報を随時共有することが可能となった。
- ▶ 県全域で実施した航空レーザ測量のデータを搭載し、高度な情報を共有可能となった。

## □ 事業内容

### 神奈川県森林クラウドシステムの構築

- ・ 県内市町村統一の神奈川県森林クラウドシステムを構築。
- ・ 県内および市町村向けにシステム概要、操作方法の説明会を実施。

【事業費】33,550千円（全額譲与税）

## □ 取組の背景

- ・ 本県のほとんどの市町村で林政に専従する職員がおらず、他業務と兼務しており、人員不足の現状がある。
- ・ 県が日常的に市町村のサポートを行っているが、全体的な業務の効率化、省力化が課題である。

## □ 工夫・留意した点

- ・ 本県で使用する機能に絞り、かつ職員に配備されたパソコンで十分機能するシステムとした。
- ・ 林政やGISに不慣れな職員が扱いやすいよう、各機能や説明は極力日本語表記とし、システムの専門用語は使用しないようにした。

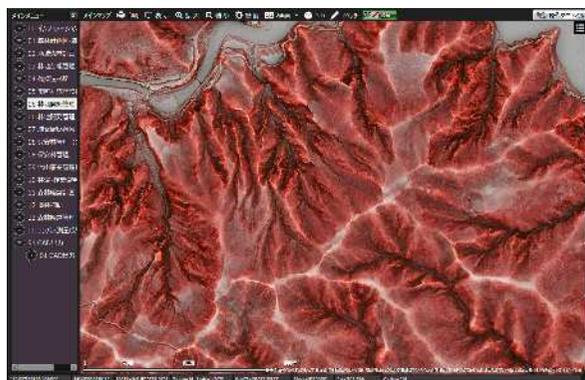
## □ 取組の効果

- ・ 共通の情報を活用することで、県・市町村間のやりとりがスムーズになる。
- ・ 机上で地形などの詳細なデータを確認できるため、森林整備等を効率的に行うことができるようになる。

## ◇ 基礎データ

①令和4年度譲与額：149,841千円	②私有林人工林面積（※1）：16,504ha	
③林野率（※1）：38.7%	④人口（※2）：9,237,337人	⑤林業就業者数（※2）：522人

※1：「2020農林業センサス」より、※2：「R2年国勢調査」より



（神奈川県森林クラウドシステム）



（説明会の様子）